

令和6年度総合防災訓練を実施します。

香川県防災会議、土庄町防災会議及び小豆島町防災会議では、災害対策基本法、香川県防災対策基本条例等に基づき、防災関係機関との連携強化、自主防災組織の育成強化や県民の防災意識の一層の高揚を図ることなどを目的に、次の日程で令和6年度総合防災訓練を実施します。

- 1 日時 令和6年10月27日（日）午前9時00分～正午
- 2 場所 県会場 香川県消防学校（高松市生島町）
小豆島会場 内海港県有埋立地（小豆島町草壁）
- 3 参加機関
防災関係機関等 50 団体 約 500 名
（車両 62 台、巡視船 1 隻、ヘリコプター 1 機、ドローン 4 機）
- 4 訓練内容等（南海トラフを震源とする大規模地震を想定）
 - (1) 共通
 - ・ 情報伝達訓練 ～ 警察車両による巡回や避難情報の伝達
 - ・ 指揮本部設置訓練 ～ 警察、消防等による現場指揮本部設置
 - ・ 各種インフラ応急復旧訓練 ～ 水道、電気、ガス、通信の応急復旧
 - ※ 会場により実施項目が異なる
 - ・ 物資輸送訓練 ～ 海上保安部、トラック協会等による香川県会場・小豆島会場間の支援物資輸送
 - ・ 映像配信訓練 ～ KDDI 等によるスターリンクを使用した映像配信
 - ※ 下線部は、香川県の総合防災訓練で初めて実施する訓練です。
 - (2) 県会場
 - ・ 避難誘導、避難所設置訓練 ～ 自主防組織を中心とした避難訓練、避難所設置
 - ・ 被害情報収集訓練 ～ ドローンによる被害箇所等の情報収集
 - ・ 救助訓練 ～ 警察、消防による救助、搬送
 - ・ 救護訓練 ～ DMAT、日赤救護班等による負傷者のトリアージ、救護
 - ・ 物資輸送訓練 ～ ドローンを使用した孤立地区への支援物資輸送
 - ・ 車両撤去訓練 ～ レッカー協会、JAF、警備業協会による車両撤去
 - (3) 小豆島会場
 - ・ 水防工法訓練 ～ 積み土のう工を用いた水防工法
 - ・ 埋没要救助者救出訓練 ～ 一方掘りによる救助
 - ・ 道路啓開訓練 ～ 消防団、建設業協会による倒木の撤去

[終了式]

- ・ 土庄町長、小豆島町長、知事による挨拶（挨拶順）
- ・ 総指揮：小豆島地区消防本部指揮隊（県会場）
- ※1 天候その他やむを得ない事情により、一部の訓練が実施できない場合があります。
- ※2 県会場では、実動訓練のほか、災害対策資機材等の展示やロープワークの体験ができるコーナーを設けています。
- ※3 終了式における知事挨拶は県会場で、土庄町長、小豆島町長の挨拶は小豆島会場で行います。

5 訓練の特徴

- ・ 警察、消防等の他機関連携による救助、搬送訓練
- ・ 災害現場における負傷者救護、ドクターヘリによる搬送訓練
- ・ 自衛隊車両や県災害時協定締結団体のドローンを使用した被害情報収集訓練
- ・ 自主防災組織や小学生等による住民参加型の訓練
- ・ 民間事業者（県災害時協定締結団体）による応急復旧訓練
- ・ スターリンクを使用した会場間の映像配信訓練
- ・ 海上保安部巡視船等による離島への物資輸送訓練

6 その他

- ・ 少雨決行。ただし、大雨警報等の発表、台風の接近など特別な理由がある場合等、止むを得ないと主催者において判断した場合は、訓練を中止します。
- ・ 中止の場合は、当日午前6時まで決定します。
- ・ 報道関係車両については、一般駐車場に駐車して下さい。